



5



4



3



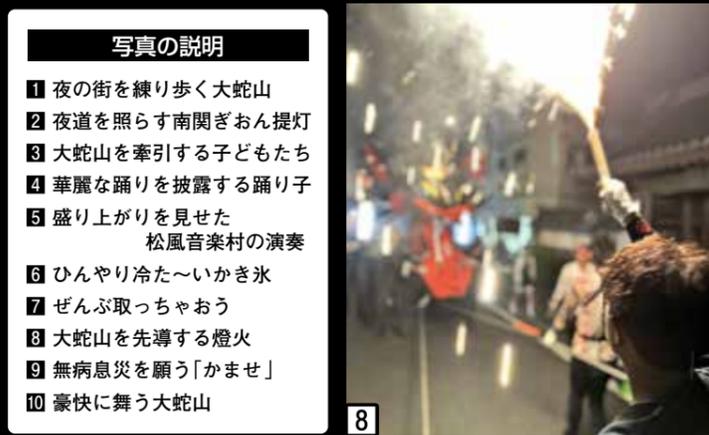
9



7



6



8

写真の説明

- 1 夜の街を練り歩く大蛇山
- 2 夜道を照らす南関ぎおん提灯
- 3 大蛇山を牽引する子どもたち
- 4 華麗な踊りを披露する踊り子
- 5 盛り上がりを見せた松風音楽村の演奏
- 6 ひんやり冷た〜いかき氷
- 7 ぜんぶ取っちゃおう
- 8 大蛇山を先導する燈火
- 9 無病息災を願う「かませ」
- 10 豪快に舞う大蛇山



10



伝統を受け継ぐ
ふるふるとのまつり

勇壮な太鼓の響き、にぎやかな祭囃子の音色、力強く大蛇山を牽引するかけ声。盛夏の南関を熱く盛り上げるまつりが、3年ぶりに帰ってきました。

大蛇山

8月6日に開催された、夏の恒例行事「なんかんぎおんさん」。関町商店街は、3年ぶりのまつりを待ちわびた大勢の来場者でにぎわいました。

昼の「大蛇山巡行」では、晴れ渡る空の下、子どもたちが「サッサー、サッサー」と暑さを吹き飛ばす元気な声をかけながら、大蛇山を引っぱりました。

日が暮れ、夜の巡行が始まると豪快に首を振りながら火花を撒き散らす大蛇山が登場。圧巻の光景に、集まった観客からは歓声があがりました。

ステージでは、松風音楽村のアマチュアバンドや肥後琵琶の演奏が披露され、観客を魅了しました。



2